

都市構造の中での位置（その1：経緯）
～ 昔から道の起点になっている場所～

1570年代（想像図）



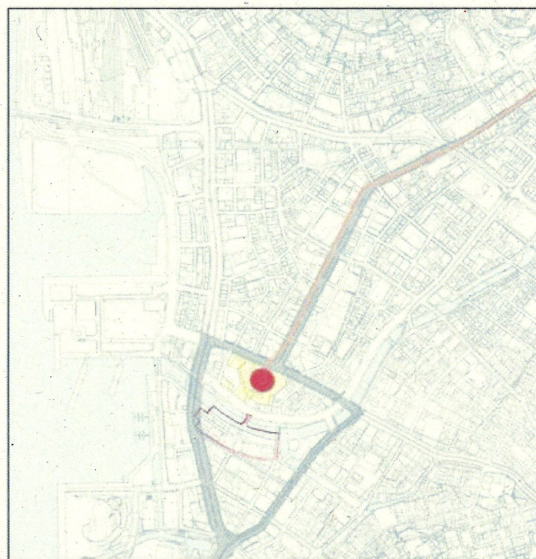
1571年に6町の町建てが始まった。

1760年代（惣町絵図）

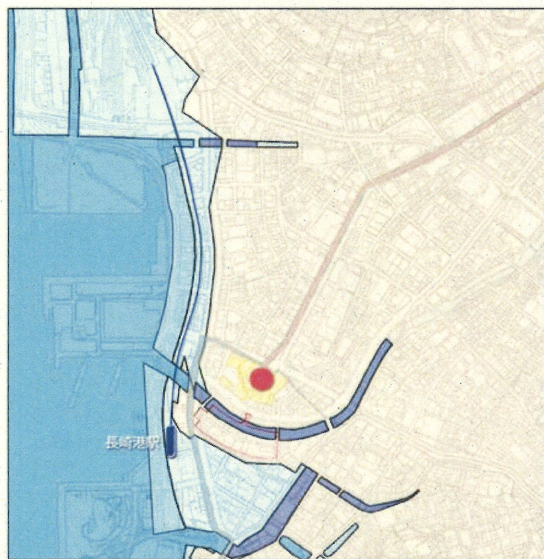


1614年に被昇天のサンタ・マリア教会が破却された後、その跡地には糸割符宿老会所が置かれたが、1633年の火災後、長崎奉行所西役所が置かれた。

現在



1930年代



埋立により、浦上方面へ道路が延伸されるとともに、1930年には長崎港駅が開業し、上海航路と連絡していた。